

東京都なぎなた連盟

平成29年3月10日
東京都なぎなた連盟
第130号 広報部

新年のご挨拶

東京都なぎなた連盟

会長 大谷 正俊



新年おめでとうございます。

皆様にはお健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は岩手県一戸町で開催された第七十一回国民体育大会において、念願の総合優勝を果たしたのをはじめとして多くの大会において輝かしい活躍がなされた年でありました。これもなぎなたを愛し、支える方たちの情熱と実行力の賜物と敬意を表し、感謝申し上げます。日頃の稽古に打ち込む熱意の結晶がこの好成績に結実したものと確信いたします。

今年もえひめ国体、都道府県対抗大会や、選手権大会をはじめとして、これらの予選会や都民体育大会など多くの錬成の機会があります。近年各界で

の女性の活躍が顕著ですが、スポーツ界においても例外ではなく目覚ましいものがあります。もとより女子の代表的武道であるなぎなた界もますます盛んとなり、かつ若い力が大人たちを押して行っている、更なる成果を挙げられますよう心から期待します。ともに精一杯の応援をいたしてまいりたいと存じます。

今年一年なぎなたを愛する皆様のご精武とご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。併せてなぎなたの益々の普及発展と本連盟の隆昌を祈念し、新年のご挨拶と致します。

祝 受賞

平成28年度

文化功労者表彰

文化功労者

小野 喬

(東京都なぎなた連盟顧問)

平成28年11月3日(祝)

公益財団法人

日本体育協会表彰

平成28年度公認スポーツ指導者

飯塚 隆

(公益財団法人東京都体育協会推薦)

平成28年12月10日(土)

公益財団法人

東京都体育協会表彰

第71回国民体育大会

一、国体優勝団体 表彰

東京都なぎなた連盟

一、国体優勝功労者 表彰

監督 兼

選手 照井 順子

選手 吉井 和代

選手 中島 沙織

一、国体優秀選手 表彰

選手 和田 うらら

選手 田中 里彩

選手 金野 夏月

選手 佐藤 日菜

平成28年11月19日(土)



鏡開き式・武道始め

期日 平成29年1月9日(祝)

新年の恒例の標記行事が、日本武道

館に於いて開催されました。

栄誉ある日本武道協議会表彰におきまして、荻原晴子範士(兵庫県なぎなた連盟)が武道功労賞を、岩手県なぎなた連盟が武道優良団体表彰されました。心よりお慶び申し上げます。



皇后盃第61回全日本なぎなた選手権大会 第16回全日本男子なぎなた選手権大会

期日 平成28年12月3日(土) 4日(日)
会場 浦安市運動公園総合体育館

◆ 監督 徳地 昌代

デイズニールンドの雰囲気は漂う浦安市運動公園総合体育館に於いて全日本選手権大会が開催されました。

初日の男子は、東日本大会で負けた相手と二人とも対戦することになり、小芝選手は初戦、非常に惜しい側面があったものの判定で惜敗(その相手選手が優勝)。田村選手は、絶妙なスネが決まりリベンジに成功し、あと少しで入賞まで行きました。二日目の女子は三人とも一回戦目は安定した試合で勝ち進みましたが、流石に皇后盃、簡単には勝たせては貰えません。ちよつとした迷いが勝敗を分けるのだと痛感しました。吉井選手は三位決定戦まで進みながら敗退。選手の皆さんは本当に良く頑張ってくれました。会員の皆さんの応援は選手に力を与えます。是非、最高峰の大会を観戦にいらしてください。来年こそは・・・と夢が膨らみます。

◆ 吉井 和代選手

平成28年度の締めくくりとして標

記大会に出場いたしました。今年は千葉県浦安市で開催されたため、皆さんの声援が直接届き、試合中にたくさんの力を頂く事ができました。

あと一步のところで入賞できなかった事は残念ですが、どの試合でも自分らしい「攻め」ができた事は嬉しく思います。

今後も目標に向けてお稽古に励んでいきたいと思っておりますので、ご指導ご声援の程、よろしくお願いいたします。

◆ 照井 順子選手

第二コート第一試合、この大会は私の打突から始まり、5分間攻めの気持ちで最後まで集中しました。

第二試合、気持ちに少しの油断が生まれ、うまく攻めきれずに負けてしまい悔しかったです。攻めの気持ちと、一本を取る技術を磨き、大会にふさわしい試合ができるように精進したいと思います。たくさんのご声援、有り難うございました。

◆ 和田 うらら選手

今年度最後の試合は悔しい結果となりましたが、国体・東日本選手権と最高の成績を残すことができ充実した一

年でした。多くの方々にご指導・応援して頂き、自分の活躍を周りの方々が喜んでくださることは、励みになります。強くもありました。皆さんに支えられ競技ができることを感謝し誇りに思います。有り難うございました。

◆ 田村 哲彦選手

今大会で3度目の出場となりました。今年の目標、「全日本男子なぎなた選手権ベスト8」を達成することができたのは、大きな自信になりました。しかし、「攻防のバランス」「駆け引き」「体さばき」などの課題もあり、現状に満足せず、次大会に向け集中し稽古に励みたいと思います。

指導してくださる先生方、連盟や大会運営の皆さんに感謝します。

◆ 小芝 大輔選手

今年も全日本選手権に参加させて頂きありがとうございました。一回戦で敗退してしまい、普段の稽古では味わえないスピードや緊張感、相手との駆け引き等とても楽しい一試合でした。貴重な機会を自分の準備不足によってふいにしてしまい悔しいです。この先稽古時間の確保はもっと難しくなりますが、それを言い訳にせず先に進めるようにがんばります。

第56回東日本なぎなた選手権大会

期日 平成28年11月13日(日)
会場 青森県弘前市
岩木山総合公園体育館

演技競技 優勝

しかけ 今井 美里

応じ 照井 順子

試合競技 優勝

団体戦

先鋒 今井 美里

中堅 和田うらら

大将 照井 順子



監督 照井 順子

当日は暖かい日差しに恵まれた大会日よりでした。

演技競技では、一試合目、緊張から上手く体が動かず驚き、二試合目、三試合目と重ねるうちに、やっと普段に近い感覚になり、決勝戦では一番良い状態で臨むことができ、自分との戦いだと改めて感じるとともに、優勝につながってほっとしました。

その勢いのまま、団体戦に臨みました。初戦は昨年の優勝チーム「三重県」でした。一試合でも多く試合を進めていくにはここでは負けてはいられませんでした。確実に試合を重ねていき、決勝戦においては先鋒と中堅で試合を決めてくれました。仲間に助けられ、仲間とともに優勝を喜び合うことができました。大きな大会で、集中し強気な試合ができたことは、自分自身にとっても大きな一歩になりました。

又、個人戦には、和田うらら（女子の部）田村哲彦、小芝大輔、黒川哲志（男子の部）が出場致しました。本大会の貴重な体験を活かし、さらに目標に向け今後も稽古に励み前進できるよう頑張ります。ご指導頂きました先生方、応援して下さいました方々、本当に有難うございました。

第39回 なぎなた古流研究会

期日 平成29年1月28日(土)

会場 東京武道館太道場

標記研究会は、範士日下秀子、範士梶山武子、範士辻村光子、教士頼原和代先生方のご指導のもと開催されました。

直心影流 加来 幸子

午前の講義では貴重な資料や写真を見せて頂き歴史の重み、奥深さを改めて認識できました。人格形成では人を信じ愛することの大切さを強調されました。午後からは各班に分かれ各々の課題にむけて理合い、なりたち、間と間合い、呼吸、残心、合気を大切に打



ち切ることをご指導頂きました。正しい基本をめざして精進してまいります。

天道流 坂井 範子

全体での開講式の後、天道流は最初頼原先生から天道流薙刀術についてお話があり、その後20名の参加者が頼原先生のご指導のもと5班に分かれ各班の課題に取り組みました。

午後からは太刀合わせを行いました。一日という長時間の中で、目標とする

課題に向かい充実したお稽古をすることが出来た。来ましました。また同時に、理合を考え正しく美しくなごなごなを扱う事を痛感した一日となりました。



平成28年度

公益財団法人日本体育協会公認

なぎなた指導者養成講習会

期日 平成28年10月16日(日)

平成29年2月5日(日)

標記講習会は今回、平成22年以来の開催となりました。

指導員養成講習カリキュラムの「共通科目」「専門科目」は、全6回の講習会で実施されました。

新宿区 富澤 幸枝

共通教科では、選手との係わり方について勉強し、専門教科では小坂副会長のご子息の講座もありました。

実技は指導法として、説明・やってみせる・やらせる・ほめることをテーマにグループ別にアドバイスをし、良い所をほめるなど指導者としてのあり方のご指導を頂きました。

中野区 菅原 麻有

今回の講習会では、各連盟で指導に当たっている方々と稽古を共にし、それぞれの稽古内容や注意点を聞くことができてとても参考になりました。

今後は、学んだことを実践し、安全に楽しく正しく稽古できるよう心掛けていきます。

平成28年度全国なぎなた指導者研修会

期日 平成28年11月25日～27日
会場 日本武道館研修センター

八王子市 益子 莉佳

なぎなたと自分を

見つめなおした三日間

開講式後には『武道の品格』についてのご講義があり、私たちはお稽古を通して技だけでなく心も磨かなくてはならないということを改めて実感しました。その後の実技研修では、目的に応じた班別実技研修が行われました。私の所属する中・高部活動指導の班では、「体の軸と重心の意識」を大きなテーマとして、それをどうすれば生徒に分かりやすく伝えられるかについて、様々な側面から研究しました。

この三日間はとても新鮮で充実していました。今回貴重な機会をいただけたことに感謝し、学んだことを今後の指導に活かしていきたいと思います。

平成28年度武道系部活動合同稽古

期日 平成28年12月27日(火)

会場 東京武道館大道場

豊島区 岸野 莉子

今回の稽古会は、谷本先生・荒川先生・荒閑先生・紫閑先生・関先生が教えてくださいました。今回は基本を中

平成28年度関東ブロック

なぎなた指導者研修会

期日 平成28年11月27日(日)

会場 國學院大學栃木学園

四十周年記念館

東村山市 天城 和江

小野恭子先生・泉水孝子先生のご指導のもと、70名近くの参加者が集まり、標記研修会が開催されました。

午前中は、基本・しかけ応じで、八方振りや切先が円を描くように途切れることなく、正しい刃筋を意識して振り、打ち返し・しかけ応じは打突部、なぎなたを身体から離さない、体さばき等を確認しながら行いました。

午後は、全日本なぎなたの形を五本目までと七本目までのグループに分かれ稽古しました。

基本を再確認し、他県の方と稽古でき、充実した一日となりました。

講師の先生方、栃木県連盟の皆様有り難うございました。

心にやったので、いつもあまり意識できていないところを直せました。連盟のお稽古とは違い、いろんな人とお稽古ができてとても楽しかったです。

片倉高等学校 渡部 果歩
基本からしっかりと指導して頂いた

平成28年度後期関東ブロック

公認審判員研修会

期日 平成29年2月4日(土)5日(日)

会場 茨城県武道館大道場

杉並区 石井出 宏嘉

約50名の参加者が集い、講師の倉又先生・鈴木先生のユーモアある解説により、研修は終始滞りなく和やかに行われました。

研修の内容は、第三種公認審判員を念頭に、技の技術的な評価よりも、所作や判断の際の考え方・姿勢を中心に学ぶといったものでありました。

演技では技の優劣について遠慮せずに言葉で説明できるようにすること、試合では、早く旗を上げることよりも残心を見極めた上で判断すること、各審判員の呼吸が合うようチームワークを心掛けるべきこと等、学ぶところが多かった。所属の団体に持ち帰り、今後の指導に活かしたいと思います。

ので、自分は何が苦手なのか、改めてわかりました。苦手な足さばきを丁寧 に教えて頂きました。防具も普段と違い、他校の方との練習が充実していてとても勉強になりました。

今後ご指導いただいたことを大切にがんばっていきます。

第十五回東京武道館杯

平成29年2月11日(祝)建国記念日

に標記大会が東京武道館に於いて盛大に開催されました。

参加した小学生から高校生までの選手の方々の熱戦と応援の中、良い大会となりました。

小学校女子の部

優勝	関 笙乃	練馬区
二位	山本 香澄	港区
三位	井上 京子	江東区
三位	熊代 佑帆	江東区

中学校女子の部

優勝	三井 凜	渋谷区
二位	須田 優花	国分寺市
三位	手塚 光瑠	日野市
三位	田中 陽菜	練馬区

高校女子の部

優勝	鈴木 遥	墨田区
二位	平田 優希奈	大田区
三位	狩野 万結子	西東京市
三位	浅井 美咲	豊島区

お知らせ

4／9 第72回国民体育大会

なぎなた競技東京都予選会

5／3 第59回東京都なぎなた大会

東京武道館

平成29年度評議員会

東京武道館

5／14 第70回都民体育大会春季大会

東京武道館

編集後記

新年も花の咲く季節となりました。これからも皆さんのご活躍をお届けしていきます。